

京都産業大学の“今”と“これから”をお届けします

KSU Letter Vol.04

あかづき
まはるに
あそびたい
毎日
がくる
のど
すけ

たけ
武明



題字・絵
詩画家
たけ(河村武明さん)





平野佳寿さん

卒業生インタビュー オリンピクス・バファローズ 投手

P.20

理学部・河北教授に聞く人類史上初のミッション
地球や太陽系の起源を解き明かす
彗星探査のチャレンジを
知ってもらいたい

理学部宇宙物理・気象学科 河北 秀世 教授

P.14



KSU Letter

Vol.04

Index

特別対談

未来を担う 学生たちのために

保護者の皆さまに知っていただきたい、
進路・就職支援センターのサポート体制



学長 黒坂 光
進路・就職支援センター長 西村 佳子

P.04

4年次生 [内定者]

P.08

私たちの就職活動STORY



決算・予算について
インフォメーション
アンケートのお願い

P.23

学長メッセージ

学長 黒坂 光

P.24

キャンパスWebマガジン
サギタリウス



P.22

行事カレンダー
京都産業大学の1年



P.22

表紙の題字・絵

詩画家

河村 武明さん

1991年経済学部経済学科卒業



1967年生まれ、徳島県出身。子どもの頃から音楽が大好きで一度は上場企業に入社したものの、夢を諦めきれず路上音楽活動へ転向。2001年に突然の脳梗塞で倒れ、言語・聴覚障害、右手麻痺、失語症とミュージシャンにとって最も大切なものを失った。しかし発病から2カ月後、左手で絵が描けることを発見してからは、詩画家への転向を決意し絵画の路上販売を開始。その作品が話題を呼び、これまで全国で個展を開催。また「ありがたのパワー」を伝えたいという気持ちから、小中学校などでスライドを使って行う「無口」な講演を多数実施し、感謝する気持ちの大きさを広げ続けている。

聞かせて！ キャンパスライフ！

学生生活の今がわかる！



P.10

未来を担う学生たちのために

保護者の皆さまに知っていただきたい、進路・就職支援センターのサポート体制

京都産業大学が見る、
今年度の採用活動

黒坂 就職活動の戦略を立てるには、状況の把握が重要です。新卒採用市場の動向について、見通しを説明してください。

西村 コロナ禍で採用活動を控えていた企業が採用人数を増やすなど、学生にとってはよい就職活動環境になると予想しています。特に空運・旅行・建設・流通業界、理系人材に対しては、採用人数20%増という見込みもあり、学生は希望を抱いて就職活動に臨んでいる状況です。一部の大企業では、インターンシップへの参加や、自己PR動画の提出を学生に求める動きも見られます。こうした企業の要望を受けて、今後の就職活動では、自分の持ち味や学生時代の

活動歴を多様な方法でPRする能力も必要になっていくと予測しています。

充実した体制で 進路・就職を支援

黒坂 企業や官公庁の採用の動きに対して、どのような支援策を立てているのでしょうか。

西村 進路・就職支援センターでは、年間1000を超える進路・就職支援プログラムを実施しています。多種多様なメニューから自分に必要なものを選び、参加することで、学生は「就職活動を乗り切る力」と情報「を手に入れることができます。近年では、動画制作を学べるセミナーも導入しており、新しい

選考にも対応しています。

黒坂 就職活動の準備段階に並走するプログラムもありますよね。

西村 業界研究、エントリーシートのお書き方、集団面接など、就職活動に挑む全ての学生が知りたい内容を網羅しています。先ほど話題にしたインターンシップにも選考があるため、これを突破するためのサポートもあります。国家公務員や地方公務員を志望する学生向け講座や、年次ごとのイベントなども実施しているので、活用してもらえたら嬉しいですね。

黒坂 プログラムに加えて、アドバイザーによる個別相談もありましたね。

西村 はい。さまざまな専門性を持つアドバイザーが個別相談に応じている点も、本学の進路・就職支援の大きな特長かと思えます。

黒坂 そんなアドバイザーをはじめ、進路・就職支援センターの職員数は、同規模の他大学と比べて多い。このことも、本学の進路・就職支援の大きな強みといえますね。

1年次・2年次は多くに触れて 適性を見いだす時期

西村 「企業が採用したくなる学生の資質・

能力」も重要です。これらを育成する教育面での工夫をお聞きしたいと思います。

黒坂 本学には、その点について大きなアドバンテージがあります。それが、10学部・約15000人の学生が二つのキャンパスに集うことです。このワンキャンパスで学生は、学部も学年も超えた人間関係を築くことができます。こうしたダイバーシティに富む環境で学べる点も、本学の特長だといえるでしょう。ワンキャンパスの利点や、本学の専門教育、地域連携・企業連携科目を活用することで、「企業が求める資質・能力」はより磨かれていきます。

西村 そうして自らの資質・能力を磨きながら、幅広い知的な活動にも取り組んでもらえたら、学生の大学生活も未来も、さらに豊かになりますね。

黒坂 1年次・2年次こそ、そうした活動に取り組んでもらいたいですね。「読み・書き・そろばん」を、現代に置き換えること「情報のインプット・課題やレポートの作成・論理的思考力」でしょうか。3つの要素で構成される基礎力がしっかりしている人ほど、学びや仕事の場で長く活躍できます。3つの力を伸ばしつつ、地域連携や企業連携に挑戦してもらえると、学びはもっと深くなるでしょう。

ワンキャンパスと教育のDXで

学生の資質・能力を伸ばしていく

学長 黒坂 光



進路・就職支援センター長 西村 佳子



個別対応も可能な

手厚いサポート体制を構築

頼りたくなる進路・就職支援センターへ

進路・就職支援センターについて

同規模の他大学と比べても多い、40人というスタッフ数。充実の支援体制を生かして、学生一人一人と向き合い、個性に適したサポートを行っています。

豊富なサポート実績と、企業の動向をいち早くキャッチする情報収集力で、学生の就職を支援します。



数字でわかる! 就職に強い京都産業大学

学生一人あたり求人社数

(2022年度実績)

5.52社



就職率 (2022年度実績)

97.7%

2,791人 / 2,857人 (就職者数 / 就職希望者数)



就職実績

(2022年度実績 ※公務員含む)

全国 1,900社以上



進路・就職支援センター
スタッフ数

40人



就職協定の
締結

21府県



学生の卒業後
進路把握率

100%



卒業予定者全員とコンタクトを取り、進路・就職状況の把握に努めています。未内定の学生に対して手厚くサポートしています。

Uターン
就職率

(2022年度実績)

30.1%



進路・就職支援センターにUターンコーナーを設置。自治体と就職支援協定も締結し、相互に連携しながら企業の情報、各種イベントの周知、セミナー・説明会の開催などの取り組みを行っています。

本学の就職状況(求人社数・就職率)

	求人社数	就職率*
2020年度実績	14,250社	96.9%
2021年度実績	13,416社	97.0%
2022年度実績	15,759社	97.7%

※ 就職率…就職希望者に対する就職率(内定率)

	就職率
経済学部	98.1%
経営学部	98.2%
法学部	97.1%
現代社会学部	97.6%
国際関係学部	100%
外国語学部	95.3%
文化学部	97.7%
理学部	97.0%
情報理工学部	99.1%
総合生命科学部	98.5%



主な就職先は各業種の割合など、就職状況については、[本学Webサイト](#)に掲載しています。



西村 進路・就職支援関連でいえば、企業への就職・公務員・進学など、自分の進路をじっくり考えてみてほしい時期でもあります。将来やりたいことを決めきれない学生には、将来について少しずつ具体的な持った考えてもらう機会として、学生には業界研究や企業研究を勧めています。

黒坂 1年次・2年次では、やりたいことがわからなくて当然です。だからこそ、共通教育科目を活用してもらいたい。幅広い教養に触れるなかで、自分の適性が見えてくると思います。学修はもちろん、自分



教育とプログラムで 安心のサポート体制を

磨きの機会も、キャンパスでたくさん提供しています。手を伸ばせば届くところにありますので、どんどんチャレンジしてもらえたら嬉しいですね。

黒坂 保護者の皆さまのご期待にも応えられるよう、本学では学生の成長につながるプログラムを多数用意しています。私も教員も、これらの活用を勧めておりますが、保護者の皆さまにも同様の後押しをお願いできれば幸いです。

西村 社会の変化は非常に早く、業種ごとの将来性も、安定性も、見る間に移り変わってしまいます。激動ともいえる時代にあつては、若い世代のほうが正しい判断を行える場面もある。だからこそ、ご子女の自主性を見守る場面も想定していたらいいと思います。長丁場になりがちな就職活動時期には、心が疲れて動きが止まるご子女の様子を目にすることもあるでしょう。そうした時にはぜひ、「進路・就職支援センターに相談してみよう」とお声掛けいただければ幸いです。

全年次をカバーする、本学の多彩な就職支援プログラム (一部)		
全年次生	アドバイザーによる個別相談 [随時相談可能] (オンライン/対面)	進路・就職支援センターのアドバイザーと、各自のスケジュールに合わせて相談が受けられるように個人面談予約システムを導入し、質問や疑問に随時お答えしています。
1~2年次生	学部ガイダンス	「入学から卒業(就職)まで」を意識しながら、学部の学びや特性、年次の状況に合わせたタイムリーな話題を提供し、納得いく就職活動につながる支援を行っています。
3年次生	インターンシップセミナー	インターンシップに参加するための基礎知識や選考対策、応募書類の作り方や業界・職種理解などが進むセミナーを開催しています。
	卒業生による勉強会	本学の卒業生から「業界」や「仕事内容」などを聞き、「働くイメージ」を深めます。
3~4年次生	就活祭 [2月頃]	卒業生アドバイザーによる仕事内容、やりがい、苦労が聞ける「OB・OG訪問会」をはじめ、すでに内定を得た学生就職アドバイザーによる模擬面接など、さまざまな就活支援行事を開催します。
	学内企業セミナー・ 合同企業説明会 (低年次生参加可のもの多数)	学内で開催される企業セミナーや企業説明会は、就活生にぜひチャレンジしてほしい企業や、本学学生を積極的に採用したいという企業に参加いただいています。約400社もの企業に出会えるイチ押し行事です。
その他の 就職支援	京産ナビ [本学学生専用就職情報サイト]	企業情報・求人情報や行事スケジュールなど、就職活動を支援する情報をインターネットで提供しています。本学の学生だけが利用できる仕組みになっており、採用に関するタイムリーな話題や先輩からのメッセージなど他の就職情報サイトには無い、オリジナル情報が満載です。
	UIJターン就職支援	全国から学生が集う本学では、地元に戻って働きたい、地方に根付いた企業で夢を実現したいと考える学生も手厚くサポートしています。
	公務員支援	文理問わず、国家公務員、地方公務員(都道府県職員、市区町村職員、警察官、消防官など)を目指す公務員志望者を低年次から合格まで手厚くサポートしています。

決してひるまないで

就職活動のスタートは挑戦から始まる



Student's Data

伊藤 佑真さん

[内定先]
FA機器メーカー

経営学部
マネジメント学科

三重県出身

インターンシップへの参加から内定まで、進路・就職支援センターが力になってくれました。大企業各社のインターンシップには選考がありますが、その狭き門を突破するため、書類作成や面接練習に関しては、進路・就職支援センターの個別支援を利用しました。大学の先輩からも個別にいろいろなアドバイスをいただき、無事にインターンシップへ参加することができました。

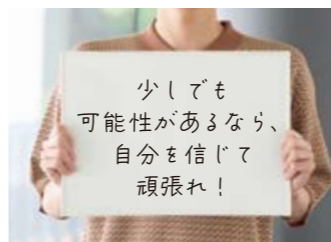
私が志望する企業を受ける学生は、ハイレベルな学生ばかりです。だからこそ自分の



就職活動で
支えになったもの
「サウナハット」

就職活動で疲れたとき、心と体を癒してくれるのに効果抜群なのはサウナ!「とこのいます」よ。

将来を考える
後輩へ一言



少しでも
可能性があるなら、
自分を信じて
頑張れ!

就職が人生のゴールじゃない

真剣に、そして気楽にベストを尽くして



Student's Data

岩井 優子さん

[内定先]
種苗メーカー

生命科学部
先端生命科学科

大阪府出身

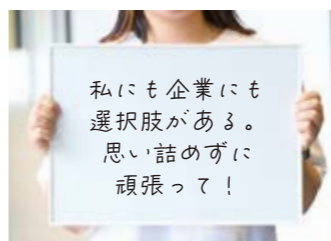
食品と食中毒に興味があり、生命科学部に進学しました。入学後、外来種の研究に関心を持ち、環境問題も意識するように。そんな私は、3年次の8月から就職活動を始めました。20社ほどインターンシップに参加しましたが、全て良い会社に思え、次第にやりたいことが分からなくなりました。そんなとき、友人が教えてくれたのが種苗業界です。食品の原点は種。環境改善を種の視点から考えることもでき、「これだ!」とピンとききました。進路・就職支援センターでの面接練習では、入退室時の振る



就職活動で
支えになったもの
「音楽」

BTSの『So What』という曲がお気に入りです。悩みを和らげられる歌詞があり、面接やテスト前に聴いて緊張をほぐしました。

将来を考える
後輩へ一言



私にも企業にも
選択肢がある。
思い詰めに
頑張っ!

自分を知れば知るほど強くなれる

困ったときは迷わず周りを頼って



Student's Data

石井 遥さん

[内定先]
印刷機器メーカー

国際関係学部
国際関係学科

岡山県出身

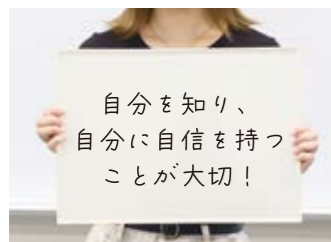
私は当初、公務員を希望していましたが、途中から民間企業も候補に加えました。そのため、3年次の10月に、少し出遅れた形で就職活動を始めたのです。その際、友人からアドバイスももらって、進路・就職支援センターを訪問。何度も進路相談に乗っていただきました。ゼミで「教育」の大切さを実感したこと、留学先で耳にした「日本のものづくりは素晴らしい」という外国の方からの評価、そして「グローバル」。これらに関わる企業へ就職したいとセンターの方に伝え、「メーカーはどうで



就職活動で
支えになったもの
「就活ノート」

進路・就職支援センターや友人からのアドバイス、企業情報や面接での質問などを書いていきます。大切なお守りです。

将来を考える
後輩へ一言



自分を知り、
自分に自信を持つ
ことが大切!

ゼロから価値を創造する

ゼミで学んだことが、将来の希望と糧に



Student's Data

大地 健真さん

[内定先]
不動産運営管理企業

経済学部
経済学科

石川県出身

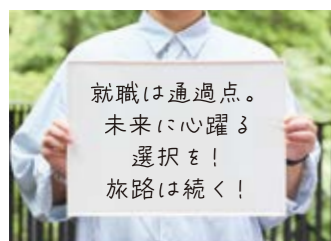
私が所属する地域活性化と企業・行政をテーマとするゼミは、京都府の井手町で通算10年間活動しています。そのゼミで私は町の方々と交流し、イベントに関わるなどして新たなコミュニティを作ってきました。印象に残っている活動は、町内の支援学校にある土地を整備しての砂場づくりです。「土地を価値ある空間に」という試みに、図面を描くところから全て関わったことは得難い経験で、大きな達成感を味わえました。同時に民間企業の立場で、地域貢献ができないだ



就職活動で
支えになったもの
「音楽」

特に藤井風さんの『旅路』という曲が支えになりました。自分のプラス思考を後押ししてくれる曲なので大好きです。

将来を考える
後輩へ一言



就職は通過点。
未来に心躍る
選択を!
旅路は続く!

学生生活の
今がわかる!

聞かせて!

キャンパスライフ!

さまざまな思いを胸に本学で学ぶ学生たち
1~3年次生に大学生活について
インタビューしました。



Student's Data

田畑 安理さん
理学部 宇宙物理・気象学科 1年次
大阪府出身

星空を研究するならここだと思った 大学生活を、挑戦の4年間にしたい

大学では、自分の興味や関心のある宇宙について学ぼうと決めていました。きっかけは、幼い頃に見た、夏の信州を覆う満天の星です。「空にはこれだけの星があるのか」と驚きました。また、ブラックホールのようにまだ解明されていない宇宙の神秘にも興味を持ち、学びを深めたいと志したのです。京都産業大学には創設当初から理学部があり、天文の理論や観測など、専門の先生が多くいらっしゃいます。それに加え、大学の創設者荒木俊馬先生は天文学者だということを知り、学ぶならこの大学だと思いました。入学直後に先生方から数学の基礎を固めなさいとご指導いただき、今は大学での学修に加えて、高校で使っていた数学の教科書を使った復習も行っています。

京都産業大学の魅力の一つは、ワンキャンパスという特性を生かし、自分の専門分野以外の分野を学ぶことができる点です。私は好奇心旺盛なので、どう優先順位を付けるかが課題ですが、大学生の今だからできることにたくさん挑戦していきたいと、今からとても楽しみです。



Student's Data

松村 杏さん
文化学部 京都文化学科 2年次
福井県出身

「学生ファシリテータ」活動が自信に 役割を通して自らと向き合う経験は貴重

京都産業大学では、1年次の初めから学部を超えた授業や行事があり、さまざまな価値観に触れる機会に恵まれています。中でも2年次の春学期に取り組んだ「学生ファシリテータ」活動では、人間的に大きく成長できたと感じています。

この活動は、1年次に履修できるキャリア形成支援教育科目「自己発見と大学生活」などの授業を学生主体で支援するもので、支援に際しては2~4年次の混合チームが編成され、メンバー一人一人に役割が与えられます。活動と役割を通してリーダーシップやチームワーク、コミュニケーションスキルを身に付けることができたのは大きな成果でした。これらの資質・能力は社会でも必要なスキルだと思うので、早い段階でつかめた実感は、自信にもつながりました。

今は、3年次の留学へ向けて準備をしているところで、留学は初めての経験となるため、留学生活に向けて、ゼミの先生や留学アドバイザーの先生に不安なことなどいろいろお聞きしています。先生方は、毎回丁寧にご指導くださるので、安心して留学できそうです。



Student's Data

菱田 佳奈さん
経済学部 経済学科 1年次
滋賀県出身

やりたいこと、そのために必要なことを 見つけるために、多くのことに興味を持って挑戦

「興味があるものがたくさんあるから、将来何をしたいかなんて、決めきれない」。悩んでいた私が京都産業大学の経済学部を選んだ理由は、経済学の知識が将来の選択肢を広げてくれると思ったこと、専門分野以外の教育にも手厚い「ワンキャンパス」の評判を聞いたからでした。

「ワンキャンパス」を実感する授業の一つが、色々な学部の1年次生が受講している「自己発見と大学生活」です。グループでの発表が多いこの授業は、自己表現の場であり、他学部の同級生の意見を聞ける貴重な場でもあります。その着眼点や考え方を通して、自分とは異なる価値観への理解を深めることができました。

大学ではさまざまなことに挑戦したいと思い、企画から運営まで学生が主体となって行う「京都学生祭典」の実行委員会へ加入しました。また、英語に触れる機会を増やしたいという考えから、グローバルコンモンスで行われる英会話ワークショップへも参加しています。学部での学びに関連する日商簿記など気になる資格も見逃しません。こうしてたくさんの方に挑戦するうちに、「何かをするために必要なこと」の整理ができてくるのかな、と考えています。



Student's Data

稲里 莉奈さん
生命科学部 産業生命科学科 2年次
大阪府出身

環境づくりへの夢へ向かって できることを一つずつ

「環境由来の社会問題を解決し、人が住みやすい環境づくりに取り組みたい」。そんな夢を持っていた私が京都産業大学の門をたたいたきっかけが、本学で行われているグリーンインフラ研究の存在でした。3年次の秋学期から始まる研究では、ゼヒグリーンインフラについての知識を深めたいと考えています。

研究室選択の時期までに、自分の将来像を固めたいと考え、1年次に「理工系スタートアップ・キャリアデザイン」という授業を履修しました。実際に企業を訪問してインタビューを行い、そこから得た学びを発表することがこの科目の内容です。仕事のことや、「社会に出るまでに何をしておけばよいか」など、普段は聞く機会のないことも企業の担当の方に質問できました。発表では、先生や訪問先の社員の方のご協力もあって、私の報告が優秀賞に選ばれたのです。この経験は私に自信を与え、同時に「もっと頑張ろう」と思わせてくれました。まずは希望する研究室入りを目指し、頑張っていきたいと思います。

聞かせて! キャンパスライフ!



Student's Data

高垣 愛美さん

現代社会学部 健康スポーツ社会学科 2年次
和歌山県出身

勉強も部活も思いきり楽しむ
大学生活はやりがいと可能性でいっぱい

大学生活では、学業とキャンパスツアースタッフ、陸上ホッケー部、3つの活動を並立させています。

キャンパスツアースタッフの活動は、オープンキャンパスの運営や、土日を利用して見学に来られる高校生とその保護者の方に、京都産業大学の魅力をお伝えすることです。私の体験談を聞いた高校生が、「大学生活の実感がわきました」と言ってくれる時にやりがいを感じます。

陸上ホッケーは、中学生から始め、京都産業大学には女子チームがないため、男子チームに参加して練習をしながら、社会人チームや他大学との合同チームで活動を行っています。

私が健康スポーツ社会学科を選んだ理由も、「大好きなスポーツを介して人と関わっていききたい」という思いにあります。2年次の夏には、オーストラリアでのインターンシップに参加します。海外では選手を褒めて伸ばすのに対し、日本では減点式で指導するそうです。このように、人とスポーツの間わりは、地域によっても異なります。なぜこうした違いがあるのか、その背景にある文化の違いを実際に肌で感じ、学んでみたいと考えています。



Student's Data

中村 隆洋さん

外国語学部 ヨーロッパ言語学科 3年次
大阪府出身

10学部とのつながりを築くフレンドシップは
かけがえのない人生の宝物

高校3年生の春、交通事故に遭った際に多くの人からさまざまな支援を受けたことをきっかけに、社会支援や、貧困・格差といった社会問題に興味を持ちました。その中でも特に関心を寄せているのが、国際支援と、その周辺の問題解決です。「将来は、貧困国に政策を講じるような国際機関で働きたい」。こうした思いから、国際開発分野に力を入れているフランスと、アフリカ大陸を中心に複数の貧困国や地域で公用語として使用されているフランス語を学んでいます。

言葉のほかに政策立案も学びたい自分にとって、他学部の授業も履修できるワンキャンパスは、知的好奇心を満たしてくれる場所です。加えて私は、人生で一番大切なことはフレンドシップだと考えています。そのため他学部生と知り合える機会が多い点も魅力に感じています。友情を育む時間や空間、思い出は心に深く刻まれ、決してお金では買えません。いろいろな価値観を持つ仲間と過ごす大学での経験は、とても大きなものです。

海外の体験で価値観が変わった
大学での成長を通して親に恩返しできる人材に

京都産業大学はワンキャンパスで、他学部生と交流するチャンスが本場に多いです。ワンキャンパスならではのさまざまな価値観に触れ、毎日新鮮な気持ちで過ごせています。

国際関係学部の学生は、約1カ月間の「海外フィールド・リサーチ」に参加することになっており、私はカナダのカルガリー大学を研修先に選びました。その中で、特に力を入れたのがホームステイ先の家族との交流でした。発音や文法に気を取られて消極的になっていた私の英語を理解しようと、一生懸命になってくれる相手の姿に勇気づけられ、「間違ってもいいから話そう」と挑戦したところ、思っていたよりも言葉が通じたのです。この経験は、「言葉は意思を伝える道具」であり、言葉を学ぶことのゴールは「意思を伝えることにチャレンジした、その先にある」という気持ちにつながりました。

今は英語に磨きをかけつつ、公認会計士資格の取得に向けて、簿記の勉強を始めています。両親に恩返しができるよう、英語と公認会計士資格、2つの「道具」のレベルを高めていきます。



Student's Data

前田 剛さん

国際関係学部 国際関係学科 2年次
香川県出身

努力する姿が何よりのコミュニケーション
友人との時間と、毎日の刺激が成長につながる

ゲーム好きが高じてアプリ開発に関心を持ち、情報理工学部に入學しました。1年次はコロナ禍のため、オンラインで行うプログラミングなどの個人課題が中心でした。2年次からはセキュリティ構築関連のグループワークも加わり、現在は、アプリ開発に関するセキュリティシステムについて学んでいます。

入学当初は、気の合う友人ができるだろうかといった不安がありましたがいざ大学生活が始まると、それぞれの目的に向かって努力する仲間ばかりということもあって自然と打ち解け、和気あいあいと過ごせています。毎日の楽しみは、友人とのランチタイムです。学部を横断する授業を受ける機会があり、そこで気の合う友人と出会えました。学部が違うからこそ話題も多く、友人からはたくさん刺戟をもらっています。

現在は、就職活動や将来に向けて資格の勉強に打ち込んでいるところです。IT業界のなかでもセキュリティに関わる仕事に就くため、専門性の高い資格の取得へ向けて、学修に励んでいます。



Student's Data

越仲 真子さん

情報理工学部 情報理工学科 3年次
滋賀県出身



Student's Data

増田 世奈さん

法学部 法律学科 3年次
大阪府出身

世の中の困りごとやトラブルを防ぐ人に
大学の研究で、夢に近づけた実感がある

私の将来の夢は警察官です。京都産業大学には、警察官や消防士を目指す学生が多い法学部の社会安全コースがあると知って、入学を決めました。

共通の夢を持つ同級生が身近にいる環境は、私を大きく成長させてくれます。中でも大きな手応えを感じているのが、ゼミの仲間と結成した女性安全対策チーム「Abelia(アベリア)」での活動です。実際にあった痴漢やDV、ストーカーなどの犯罪事案から防止策を考えたり、女性が被害に遭わないための対策作りに取り組んだりしています。女性アスリートの盗撮など、まだ世間に認知されていない犯罪の啓発活動も積極的に行ってきました。これらの研究をまとめた『性犯罪被害防止ハンドブック』を、京都市と京都府警察本部のご協力のもと制作し、京都市内の区役所や警察署などに置いてもらえたことは、チームの自信につながっています。

他学部との交流にとどまらず、社会との密度の濃い交流を応援してくれるところも、京都産業大学ならではの魅力だと実感しています。



Student's Data

中田 恵理子さん

経営学部 マネジメント学科 3年次
和歌山県出身

将来の目標は税理士
夢をかなえるサポートも充実

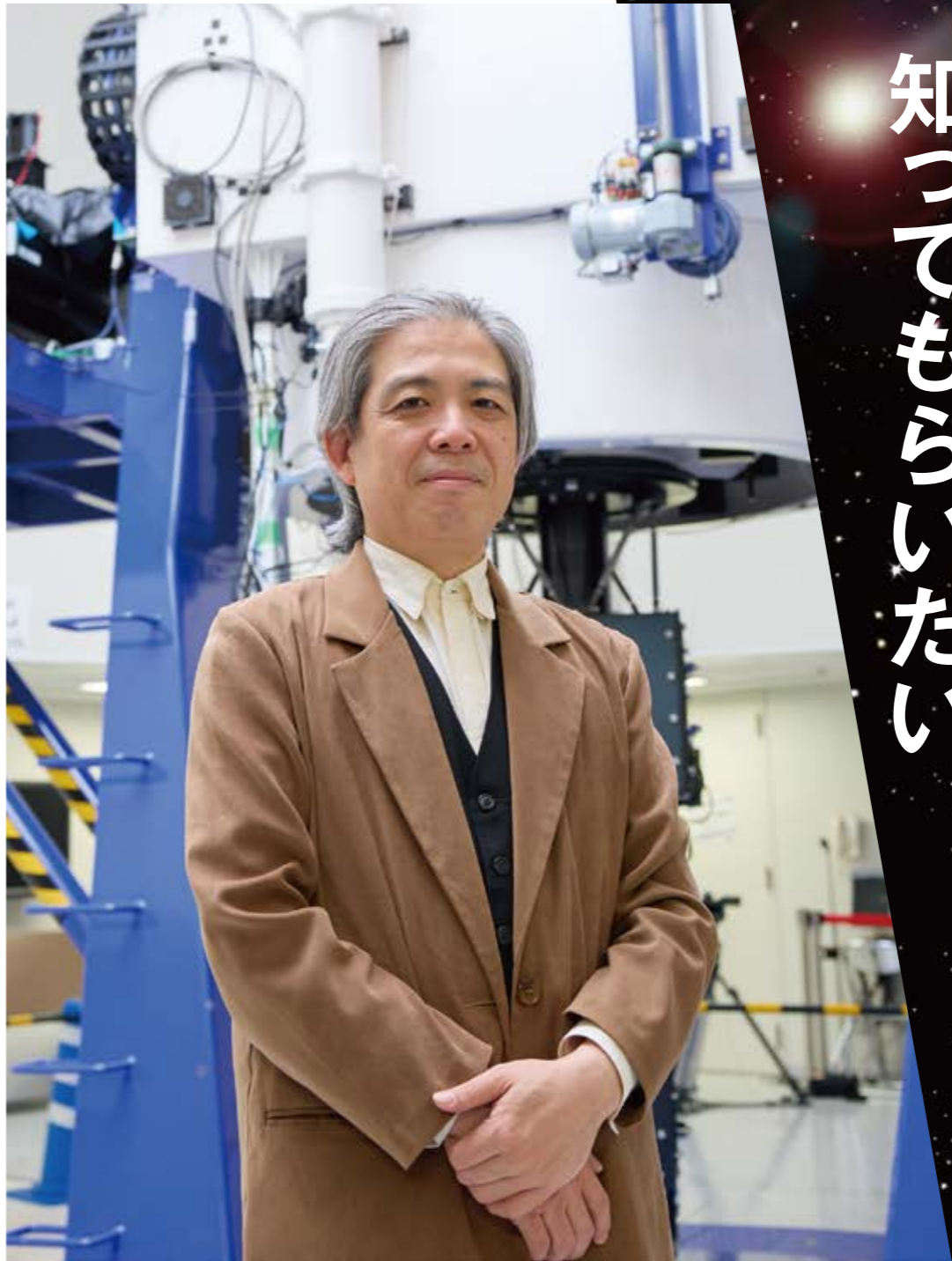
大学に入學したとき、何か資格にチャレンジしたいと取り組んだのが、日商簿記検定3級でした。すぐに2級も取得し「こんなに面白いんだ」と、より深く勉強したくなり、税理士資格の取得を目標に、学修を進めています。

私のように会計関係の資格取得を目指す学生が、切磋琢磨できるのが「アカウントティング部会」です。公認会計士の資格を持つ先生の指導のもと、同じ志を持つ仲間と勉強をしていると、ますますやる気が湧いてきます。

経営学部2年次では、ゼミでの学びに力を入れました。3年次の今は、税理士の資格取得に向け、勉強を本格化しています。ゼミでは経営者や弁護士などのゲストスピーカーからお話をうかがうのですが、その内容はいつも刺激的です。3年次からは仲間と本の輪読を行っており、書籍から多くの学びを受け取っています。

学生を応援してくれるこの大学で、自主性と積極性を身に付け、将来は会計も経営学も熟知する税理士になりたいと考えています。

地球や太陽系の起源を解き明かす 彗星探査のチャレンジを 知ってもらいたい



宇宙航空研究開発機構（JAXA）と欧州宇宙機関（ESA）とがタッグを組んで挑戦する探査計画「コメットインターセプターミッション」が始動しました。周期200年以上の長周期彗星をターゲットとした共同探査には、人類史上初の要素が盛り込まれています。彗星探査を次のステージに押し上げる可能性を秘めた、コメットインターセプターミッション。このミッションに参画する理学部の河北秀世教授から、探査の具体的手法や、探査の先に広がる彗星研究の展望について伺いました。

探査の対象となる 長周期彗星とは

彗星とは、氷と塵から構成される、直径数kmから数10kmの小さな天体です。地球を含む惑星が円に近い楕円を描いて公転しているのに対し、彗星の多くは楕円軌道を描きながら太陽の周りを回っています。

楕円軌道を描く彗星は、それぞれのタイミングで太陽に近接します。すると、太陽エネルギーによって彗星自体の温度が上がり、表面の氷が昇華して、中から塵やガスを噴き出します。有史以前から人類を魅了してきた彗星の長い尾は、この塵とガスが作り出すものです。

こうした彗星は公転周期によって2種類に分けられ、周期が200年未満のものは短周期彗星、200年以上かかるものを長周期彗星と呼んでいます。そして、コメットインターセプターミッションで探査するのは、後者の長周期彗星です。

新たな局面を拓く ESAとJAXAの共同探査

1986〜1987年に地球に接近したハレー彗星のように、何度も観測され、軌道を把握できている彗星については探

査機を飛ばすことが可能です。そのためこれまで、軌道が明らかでない短周期彗星の探査ばかりが行われていました。繰り返し返しの探査も大切ですが、太陽エネルギーを受ける頻度が高いこれらの彗星は、表面が何度も温められ、物質の性質も進んでいると考えられます。

約46億年前、太陽系が誕生した頃に生まれたとされる彗星。これを、冷凍庫の隅でカチコチになっていたミカンだとしましょう。このミカンが解凍されると中身が噴き出し、私たちはそこで初めて、そのミカンが甘いのか、酸っぱいのかを知ることが出来ます。ただ、一度加熱・解凍されたミカンは、煮込まれたようなものです。本来の性質が残っているとは限りません。

私たちが知りたいのは、一度も熱されていない、約46億年前に凍りついたミカン、もとい彗星の姿です。そのためには200年以上かかる楕円軌道上にあって、私たちが認識もしていない長周期彗星を探査する必要があります。

簡単なように聞こえるかもしれませんが、長周期彗星を発見するのは一苦労です。太陽から遠い位置にある彗星は、宇宙の闇にまぎれて見つけにくい。発見には太陽の光も必要ですが、その光を受けすぎると表面が蒸発してしまいます。

加えて探査機を飛ばすまでにかかる時間も大きな障壁です。2015年にESAが実施した探査では、ミッションの準備からロケットの打ち上げまで、およそ30年という時間を要しました。彗星を見つけてから行動を始めたのでは、せっかくの機会を逃してしまいかねません。

こうした課題を踏まえてコメットインターセプターミッションでは、探査機の親機を太陽と地球のラグランジュポイントという力学的に安定した宙域で待機させて長周期彗星を待ち構える、人類史上初の手法を採用しました。彗星がやって来たタイミングで探査機はラグランジュポイントを出て、彗星への接近を試みます。うまく彗星とすれ違う軌道に乗ることができれば、親機に積んだ二つの子機を分離。彗星に迫り、親機と2つの子機に搭載した装置で、間近から彗星の姿を

撮影したり、彗星が吐き出すガスを分析したりといった探査を行うことが出来るのです。

長周期彗星探査で 広がるサイエンス

短周期彗星の探査だけでは、含まれる物質が均等に失われて彗星が変形したのか、特定の物質がなくなった結果今の形があるのかの判断ができない状態でした。長周期彗星探査によって、約46億年前の彗星の姿と、それがどのようにして現在の形になったのかを分析するのがコメットインターセプターミッションの肝となる部分です。この探査計画の成果は必ず、宇宙物理のサイエンスを広げ、地球や太陽系の起源を解き明かす新しい鍵をもたらしてくれることでしょう。

Profile



理学部 宇宙物理・気象学科

河北 秀世 教授

国際宇宙空間研究委員会（COSPAR）よりZeldovich賞、国内2学会より若手研究奨励賞を受賞したのち2005年に本学へ。2010年から神山天文台・台長を務める。彗星科学への貢献に対して、日本地球惑星科学連合より第1回地球惑星科学振興西田賞も受賞。

文化を継承しつつWithコロナの新しい学園祭！ 京都産業大学「神山祭」を3年ぶりに開催

2022年10月29日～31日の3日間、3年ぶりに対面での学園祭を開催しました。新型コロナで学園祭文化の存続が危ぶまれる中、感染対策を徹底し開催経験のある4年次生と経験のない下級生が協力することで、開学当初からの「神山祭」の名を継承し、学生によるステージ発表や模擬店などで大いに盛り上がりました。



【神山天文台】博物館相当施設に指定されました

国内私立大学最大の天体望遠鏡を備える京都産業大学神山天文台は、2023年3月16日付で、博物館法第29条に規定する「博物館相当施設」の指定を受けました。これにより、神山天文台の教育施設としての活動の幅が広がり、特に学芸員課程における博物館実習の単位認定が行える施設となりました。



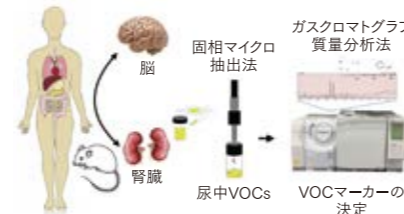
北海道日本ハムファイターズの北山亘基選手が 1年目のシーズン終了報告のため母校を訪問

2022年12月6日、本学の卒業生で、北海道日本ハムファイターズの2022年シーズン開幕投手を務めた北山亘基さん(2022年経済学部卒)が、母校である京都産業大学を訪問しました。北山さんは黒坂光学長に1年目のシーズン終了報告を行い、2年目となる来シーズンに向けて「優勝に貢献できる投手になりたい」と抱負を語ってくれました。



非侵襲性尿中揮発性 バイオマーカーを利用した、うつ・ 不安症 診断技術の開発への試み

2022年10月27日、生命科学部 加藤啓子教授らの研究グループは、「高齢者のうつ・不安症を検出する新規揮発性尿中バイオマーカー:パイロット研究」において、高齢者のうつ・不安症を評価するために有用なバイオマーカーを明らかにしました。高齢化社会の日本では、高齢者のうつ・不安症は、特に注目すべき疾患であり、フレイルの進行に大きく影響します。今後、バイオマーカーを使った診断技術が確立されると、うつ・不安症の早期発見が実現し、フレイルから要介護への進行の防止に寄与することが期待されます。



【経営学部】学生が考案したコラボラベル の特別パッケージ商品が発売！

松本和明ゼミは、地域間連携の史的研究の一環として、(株)平和堂および(株)雪国まいたけと共同で、コラボラベルをデザインした特別パッケージ商品(雪国まいたけ「極」)を開発しました。パッケージには学生が若者向けに考案したオリジナルのレシピが閲覧できる二次元コードを掲載する工夫等を行い、2023年1月20日から期間限定で平和堂各店舗で販売されました。



【現代社会学部】 鈴木康久ゼミが 京都市教育委員会から表彰

鈴木ゼミは「生まれ変わる三条大橋を未来へ受け継いでほしい」という思いを子どもたちに伝えたいと考え、クラウドファンディングで資金を募り、橋の魅力を伝えるクリアファイルを作成し、京都市立小学校4校に贈呈いたしました。また、活動が認められ2022年11月11日、京都市教育委員会より表彰状が授与されました。



【法学部】 学生団体「女性安全対策チーム Abelia(アベリア)」が 調査・研究発表会を開催

浦中千佳央ゼミでは女性の安全対策活動を行う学生団体Abelia(アベリア)を発足し、京都府警察本部人身安全対策課と連携し、女性の痴漢・盗撮・ストーカー・DVなどの被害防止に取り組んでいます。2023年2月20日に、女性の性被害防止活動の促進を目的として進めた調査・研究成果の発表会を京都府警察本部で開催しました。また、調査・研究成果物として、京都市と京都府警察本部監修の下、「性犯罪被害防止ハンドブック #ひとり暮らし」を制作しました。



【情報理工学部】 夢叶えるプロジェクトで 優秀起業家賞を受賞！

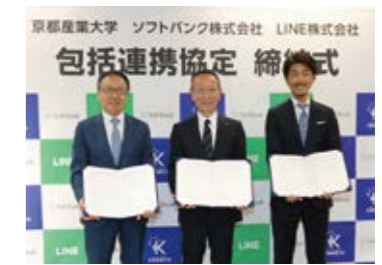
2023年3月27日、株式会社クレドインターナショナルが主催する国内最大級のエンタメビジネスコンテスト「夢叶えるプロジェクト2023」の授賞式が帝国ホテル東京で行われ、次世代を牽引する起業家たちが選出したテーマに対して想いや考えをプレゼンテーションで発表する「ビジネスコンテスト部門」で、情報理工学部2年次の岩田快道さんが優秀起業家賞を受賞しました。



新しい学生生活・教育研究の実現に向けたスマートキャンパス構想！ ソフトバンク株式会社およびLINE株式会社と包括連携協定を締結

2023年5月26日、京都産業大学は、5GやAIなどの先端技術を活用して社会課題の解決に取り組むソフトバンク株式会社および月間利用者数9,500万人*のユーザー基盤を誇るLINE株式会社と、大学DX(デジタルトランスフォーメーション)を推進するため、「先端技術を活用した新しい学生生活の実現・教育研究に関する連携協定」を締結しました。本協定により、AI、AR(拡張現実)、混雑状況可視化、顔認証、キャッシュレス等の技術やLINEのプラットフォームを活用し、学生生活の利便性向上のためのサービスを学生参加型で創出していきます。また、「プライベート5G」やVR(仮想現実)技術による未来型教育を推進します。加えて、こういった基盤で学生を刺激し、本学が社会にイノベーションをむすんで、うみだす「共創拠点」となることを進めます。

※2023年3月時点



(左)ソフトバンク株式会社 取締役会長 宮内 謙 氏
(中)京都産業大学 学長 黒坂 光
(右)LINE株式会社 上級執行役員
広告・法人事業統括 池端 由基 氏



授業風景

一拠点総合大学ならではの 「アントレプレナー育成プログラム」を始動！

本学は、文系・理系10学部、約15,000人の学生のすべてが、京都市・上賀茂の景勝地にある広大なキャンパスに集合している一拠点総合大学です。文系・理系の知や人が一つのキャンパスに集約しているという特長を生かし、起業家育成教育の社会的要請への対応として、全学部が参加し、全学部生が履修可能な「アントレプレナー育成プログラム」を2023年度から始動しました。このプログラムは、「文理融合の正課教育」「学生個別にあった知識補充の機会提供」「起業活動支援」を特長としています。

4号館に新しく「Innovation HUB」「Innovationラウンジ」をオープン！

誰もが利用できる自由な空間で学部や学年の垣根を超えた繋がりを作れるようなレイアウトにしています。4階「Innovation HUB」にはステージやマイク、スクリーンがあり、いつでもプレゼンテーションができるようになっています。3階「Innovationラウンジ」は、個別に勉強したい、話したい時に使えるようになっており、キッチンスペースも併設しています。



InnovationHUB(4階)

Innovationラウンジ(3階)

保護者の方向けWebページをリニューアル！

2023年8月、保護者の方向けWebページをリニューアルしました。いままでのWebページに掲載されていた内容だけでなく、特集ページやWebマガジン「サガタリウス」のピックアップ記事などを掲載しています。新しくなった保護者の方向けWebページを、ぜひご確認ください！



注目のクラブ・サークル

神山祭実行委員会

1965年創部の神山祭実行委員会は、本学学生が日頃の成果を発表する場である学園祭「神山祭」に向けて、模擬店や部展、ステージ発表の参加者の募集や神山祭当日に配布するためのパンフレット等のデザインの作成など、「神山祭」に関するすべての準備・企画・運営を担っています。昨年は、3年ぶりの対面での開催となりましたが、約1万人の方に来場してもらうことができました。今年は、さらに活気を増した神山祭を予定しています！11月4日(土)～11月6日(月)の神山祭にぜひお越しください！



体育会本部編集局

体育会本部編集局は、体育会のクラブ活動を記事にし発信する活動をしています。各クラブの試合や合宿取材し、撮影した写真と、選手へのインタビューをもとに執筆した記事で、スポーツ機関紙「京産大アスレチック」を制作し、年4回発行しています。これまで北は北海道、南は鹿児島へ、2022年度は全クラブ合計で240回取材に行き、各クラブの活躍を写真に収めてきました。現在はスポーツ新聞だけでなく、大会前のポスター制作やYouTubeでの動画投稿など、幅広く活動し体育会クラブを盛り上げています。



デザインクラブ

デザインクラブは1976年に創部された文化団体連盟所属クラブの一つです。主な活動として絵画、彫刻、手芸などさまざまな表現方法を用いて、部展や神山祭に向けて作品を制作しています。また、定例の行事以外にも大学からイベントの装飾依頼を受け、2022年はNHKのトーク番組『ヤブヅル』の背景絵として黒板アートを手掛けました。活動を通して多彩な美術作品の制作を自分のペースで自由に挑戦でき、部員同士が切磋琢磨するクラブとなっています。現在では、対面での活動の機会が増えたため、多くの新入部員を迎え、これまで以上に楽しく作品を制作しています。



よさこいサークル むすびのかみ京都産業大学組

よさこいサークルむすびのかみ京都産業大学組は、「真面目に、一生懸命に」をモットーに日々演舞の練習に励んでいます。2019年度に団体での創作活動を通じた人間的成長を目的に寮生のみで設立し、本場高知のよさこいを追求しています。2022年度は、「にっぽんど真ん中祭り」で高知県知事賞・敢闘賞を受賞するなど、各地で演舞披露を行い、さまざまな賞を受賞しました。2023年度からは、寮生に限らず、幅広い学生が参加できるよう、届出団体として活動することになりました。さらなるステージへ突き進むむすびのかみにご注目ください。



Club & Circle News

2022年夏以降1年間にわたるクラブ & サークルの主なトピックスをお伝えします。



ラグビー部の土永旭さんが U20日本代表に選ばれました

ラグビー部の土永旭さん(経営・3年次)がU20(20歳以下)日本代表に選出され、2023年5月3日からサモアで開催された「ワールドラグビー パシフィック・チャレンジ 2023」に出場しました。本大会は、23歳以下の大会ですが、日本代表はジュニア・ジャパンとしてU20のチームで出場。6月24日～7月14日には「ワールドラグビーU20チャンピオンシップ2023」が南アフリカ共和国にて開催されました。両大会は、新型コロナウイルス感染症の影響により、2020年度以降は開催されておらず、約3年ぶりの開催でした。



空手道部の大西照葉さんが アジア大会で銅メダル!

2022年12月16日・17日にウズベキスタンで開催された「第20回アジアジュニア & カデット、U-21空手道選手権大会」に本学空手道部の大西照葉さん(現代社会・3年次)と小堂利奈さん(現代社会・3年次)が日本代表として出場しました。アジアの21歳以下のトップ選手が競い合う本大会で、大西さんは「U-21女子組手-61kg」の種目にて、銅メダルを獲得しました。



写真提供:公益財団法人全日本空手道連盟 (右)大西さん

バスケットボール部の宇都宮陸さんが プロチームと特別指定選手契約

バスケットボール部の宇都宮陸さん(法・3年次)が、B.LEAGUE B1の「アルバルク東京」と2022年12月～2023年3月5日まで、特別指定選手契約を締結しました。特別指定選手は、高校・大学に所属しながらもBリーグの公式戦に出場できる制度です。この制度で、アルバルク東京に加入し、契約期間中に3試合に出場し、プロ選手にも物おせず、得点を決めるなどの活躍をしました。ハイレベルな環境で経験を積んだ宇都宮さん率いるバスケットボール部の今後に期待してください。



(右)宇都宮さん

平野 佳寿

Hirano Yoshihisa

さん



2005年大学・社会人ドラフト会議希望枠でオリックス・バファローズに入団。リーフへの転向、WBC出場、メジャーリーグを経た活躍はめざましく、2023年には「日米通算200セーブ、200ホールド」というプロ野球史上初の記録を打ち立てた。“守護神”としてチームからの信頼も厚い平野佳寿さんに、大学時代を振り返っていただきました。

幼い日の夢をかなえるため 大学野球の舞台へ

小学生のころから、プロの野球選手を目指していました。小学校・中学校では、ただただ野球が楽しかった。高校へ進学すると、対戦校も強くなり、チームメートのレベルも高くなりました。高校では控え選手だったので、3年生の夏前には、『大学からプロを目指す。プロとして野球をやりたい』と決意していました。そんな折、京都産業大学からスポーツ推薦のオファーをいただき、ありがたく受けさせてもらうことにしました。

恩師の教え 人としての成長を実感

京都産業大学硬式野球部の方針は、学業と野球の両立でした。『大学での4年間は、社会人までの準備期間でもある。勉強をしながら野球もやって、社会人としての基礎をしっかりつくりなさい』というのが、恩師・勝村法彦監督の教えです。当初こそ『スポーツ推薦入試を経て入学

したが、野球だけではなく勉強もしなければならぬ』という戸惑いもありましたが、監督の言葉を実践するうちに、何ごとも誠実に取り組む意識が身に付いていきました。もし野球漬けの毎日を送っていたら、気付きを得ることはもちろん、ワンキャンパスの良さや講義の雰囲気も懐かしく思い出すこともできなかったでしょう。その意味でも、監督のご指導には深く感謝しています。



2005年6月 全日本大学野球選手権大会

環境を味方につけ、 現在の基礎を築く

2005年ドラフト会議でオリックス・バファローズに入団しました。入団時は先発でしたが、2010年にリリーフへ転向し、「2017 WORLD

BASEBALL CLASSIC (WBC)では日本代表に選んでいただきました。WBCへの出場を機に、メジャーリーグにも興味を持つようになり、『チャレンジしてみよう』と渡米を決めたのが2018年。そして、2021年に古巣オリックス・バファローズへ復帰しました。

こうしたプロ人生には、母校・京都産業大学での日々が大きく影響しています。

直接的な刺激をくださったのは、勝村監督と硬式野球部の先輩でした。中でも思い浮かぶのは、現在は京都産業大学硬式野球部監督に就任されている光原逸裕先輩です。自分の体に必要な負荷を分析してメニューを組み立て、その内容を監督と吟味した上で実施されていました。真摯に野球と向き合う背中を見て、高校時代のがむしゃらな野球から、しっかり考えて実践する野球にスタイルを変えました。例えば、強いボールを投げるためには、下半身の力を腕に伝えるなければなりません。そのため、球動作のメカニズムから逆算して、下半身のトレーニングに取り

組みました。京都産業大学在学時に確立したメニュー作りの方法が、自分の基礎をつくってくれたのだと思っています。



2023年1月 母校へリーグ連覇と日本一を報告

学ぶほどに、 道は開けていく

京都産業大学の学生は、知的好奇心や向上心が強い。『もっと活躍するために、この大学で学ぶのだ』という意志に満ちているように感じています。こうした強い思いを共有しているからこそ、キャンパスの一体感が高まり、その中で切磋琢磨した結果が、在学時や卒業後の活躍につながっているのでしょう。保護者の皆さまには、そんな京都産業大学とご子女の可能性を信じて励まして、第一の応援者であってほしいと思っています。

Profile：平野 佳寿 (ひらの よしひさ)

1984年生まれ、京都府出身。京都府立鳥羽高等学校から京都産業大学へ進学。36勝・404奪三振という記録を関西六大学野球リーグで打ち立てたのち、大学・社会人ドラフト会議希望枠でオリックス・バファローズに入団した。2010年、先発からリリーフへと転向。2017年のWBC出場をきっかけにメジャーリーグに興味を持ち、シーズン終了後オファーもあり渡米。2021年から古巣オリックス・バファローズへ復帰し、今シーズン史上初の日米通算200セーブ、200ホールドを達成。試合の最終インニングである「九回」という重要な場面を担い、オリックス・バファローズの守護神と呼ばれている。



2022年度事業報告・決算、2023年度事業計画・予算について

2022年度は、中長期計画『神山STYLE2030』にもとづき、学生支援や研究推進、社会連携、教育環境整備を継続して行いました。教育面では、ディプロマ・ポリシー(学修目標)を測定可能な構成要素に再設定・分解した「8つの資質・能力」を用いた学修成果の可視化等に取り組みました。また、キャンパス整備面では、新「本館」が竣工し、耐用年数(50年)を迎えた校舎の建て替えや耐震改修が完了しました。

2023年度は、『新たな社会の課題に挑む諸体制の改革・強化』を基本方針として事業計画を策定しました。特に2023年度は、コロナ禍で蓄積したオンライン授業の良い面を活用しつつ、キャンパスでの対面授業の全面的な実施に取り組みます。また、全学部生を対象としたアントレプレナー育成プログラムを始動するなど、学生の成長を最大化する学修者本

意の人間教育の実践を促進するとともに、地域・社会との連携による多様な学びの促進にも注力します。併せて、「学生の安全・安心でかつ快適な環境づくり」のためのキャンパス整備、教育寮整備、および本学が独自運行するシャトルバスを含めた交通アクセスの向上にも取り組みます。

2022年度事業報告・決算、2023年度事業計画・予算の詳細は、本学Webサイトに公開しています。ぜひご覧ください。



詳しくはこちらをご覧ください▶



京都産業大学教育懇談会2023の開催について

今年度の教育懇談会は本学および4つの地方会場で対面により実施いたします。また、オンラインによる学修相談会も開催いたします。一部のプログラムを除き完全予約制(先着順)となります。予約方法などの詳細は本学Webサイトおよび8月上旬発送のパンフレットをご覧ください。

■お問い合わせ 教学センター
TEL 075-705-1425



詳しくはこちらをご覧ください▶

■実施方法・会場・日時

実施方法	会場・日時	
対面	本学会場 10/21(土) 13:00~17:00	
	地方会場	9/30(土) 愛知 13:00~16:00
		10/1(日) 石川 13:00~16:00
		10/7(土) 岡山 10:00~16:00
		10/8(日) 香川 13:00~16:00
オンライン相談	10/22(日) 10:00~16:00	

募金事業(京都産業大学教育振興資金)募集のご案内

本学では、教育・研究の充実と施設・設備の整備のための募金を行っています。皆さまからいただいた寄付金は、本学の教育内容の充実、奨学金制度の充実、教育研究施設・設備及び環境の整備、課外活動の活性化及びその施設の整備、図書の充実、国際交流の促進などに活用させていただきます。

また、用途を指定した寄付として、「KSUクラブ応援募金」「現代社会学部次世代型リーダー育成支援」に加え、令和5年度からは起業家を志す学生を支援する「起業家学生支援」を新たに設けました。

募集内容(募金趣意書、申込方法、寄付金控除など)は本学Webサイトをご覧ください。

寄付のお申し込みは任意でございますが、募金の趣意をお汲み取りいただき、ご理解とご支援を賜りますようお願い申し上げます。

■お問い合わせ 経理部 TEL 075-705-1415

詳しくはこちらをご覧ください▶



KSU Letter vol.04

アンケートにご協力ください

京都産業大学では、保護者の皆さまにより良い大学情報をお届けするためのアンケートを実施しております。ぜひとも、皆さまの貴重なご意見をお聞かせください。なお、アンケートにご回答いただいた、ご希望者の中から抽選で10人の方に、本誌の中でご紹介したオリックス・バファローズ平野佳寿さんのサインボールまたはサイン入りトートバックをプレゼントいたします。また、プレゼント当選者にはもちろん本学卒業生の詩画家「たけ」さんの絵はがきも同封します。



サインボール



サイン入りトートバック



絵はがき

アンケートの回答は、こちらからお願いいたします。



KSU Calendar 2023-2024

京都産業大学の1年をご紹介します

秋学期

3月	1月	12月	11月	9月
22 23 16 17 31 25 25	16 15 6	29 28	4 5 6	18 17 8
卒業式(学位授与式) 在学生ガイダンス 春学期休業(3月31日まで) 学年終了(秋学期終了)	授業再開 定期試験(2月3日まで)	授業一旦終了 冬期休業(1月5日まで)	神山祭	履修登録期間(9月15日まで) 秋学期始業 授業開始

春学期

9月	8月	7月	5月	4月
8 9 11 16 16	23	25 24	4	5 2 7 6 3 1 1 1
在学生ガイダンス 春学期卒業式(学位授与式) 春学期終了	夏期休業(9月16日まで)	授業終了 定期試験(8月8日まで)	創立記念日	学年始め(春学期始業) 新入生学生証等交付 新入生オリエンテーション 履修登録期間 入学式



CAMPUS WEB MAGAZINE Sagittarius

キャンパスWebマガジン「サギタリウス」のご紹介

学生広報スタッフが、毎日のキャンパスライフにプラスになる情報を学生目線でお届けするWebマガジン

在学生の皆さんに充実したキャンパスライフを送っていただくために、京都産業大学や大学周辺の最新情報など、より役立つ情報を掲載しています。キャンパスWebマガジン「サギタリウス」は、企画から取材、記事の執筆まで、すべて在学生の学生広報スタッフが担っており、京都産業大学の学生ならではの視点で企画立案を行い、学生生活で培った能力を生かして執筆を行っています。

学生広報スタッフはそれぞれの興味・関心によって、企画班、ライティング班、動画班、SNS班に分かれて活動を行い、広報活動を行っています。1カ月に3本の頻度で記事を更新しており、キャンパスの様子や在学生の取り組みなどを紹介することができますので、ぜひご確認ください。



SNSでもサギタリウス編集部が最新情報を発信しています。気軽にフォローお願いします!



check! / サギタリウス Webページ



建学の精神のもと

デジタル革命社会の

Society 5.0で

活躍する人材育成を

学長 黒坂 光



本学は、「学生の成長」のための3つの新しい取り組みを始めています。1つめは、デジタルやAI（人工知能）技術を活用する時代に不可欠なデータサイエンス・リテラシー教育です。全学共通教育科目において、文系・理系の全ての学生を対象にして、充実したデータサイエンスプログラムを提供しています。2つめは、DX推進計画「学生の気つきと主体的な学びを促進するデータ駆動型教育の実現」です。この取り組みの目的の一つは、学びの成果を可視化することです。これにより、学生は学修を通じて卒業までどのような資質と能力が身に付いたのかを見定めることができます。「資質・能力の可視化」は、本学卒業後も必要となる学び直し・学び直しにも、大きく貢献してくれるはずですよ。3つめが、2023年4月からスタートしたアントレプレナー育成プログラムです。京都・上賀茂のワンキャンパスに集う文系・理系全10学部の教授陣からの教えを通して、学生に複眼的な視点を持つてもらおうことが狙いです。このプログラムで磨いた広い視野を武器に、起業、事業承継、就職、大学院進学などの夢を叶えてもらいたいと思っています。

本学が歩みを止めずに進み続けられるのは、建学の精神が掲げる「将来の社会を担って立つ人材の育成」という使命があるからこそ。この使命を全うするため、引き続き、未来を見据えた取り組みを進めていきます。

ご相談窓口

お困りごとやご相談があれば、お電話でお気軽にお問い合わせください。

■成績(単位取得)・学生生活について

経済学部事務室	TEL 075-705-1452
経営学部事務室	TEL 075-705-1454
法学部事務室	TEL 075-705-1458
現代社会学部事務室	TEL 075-705-1724
国際関係学部事務室	TEL 075-705-3231
外国語学部事務室	TEL 075-705-1461
文化学部事務室	TEL 075-705-1941
理学部事務室	TEL 075-705-1463
情報理工学部/コンピュータ理工学部事務室	TEL 075-705-1989
生命科学部/総合生命科学部事務室	TEL 075-705-1466

■奨学金・保険制度について

学生部 TEL 075-705-1433

■学費(延納・分割を含む)・住所変更・証明書の発行について

教学センター TEL 075-705-1425

■進路・就職について

進路・就職支援センター TEL 075-705-1441

各窓口の受付時間

月～金曜日	9:00～16:30 (13:00～14:00を除く)
土曜日	9:00～12:00
※進路・就職支援センターのみ	
月～金曜日	9:00～17:45 (水曜日のみ16:30まで)
	(13:00～14:00を除く)
土曜日	9:00～11:45



2023年8月1日発行 vol.04 (年1回発行)
発行: 京都産業大学広報部
〒603-8555 京都市北区上賀茂本山
TEL 075-705-1411 FAX 075-705-1987
<https://www.kyoto-su.ac.jp/>

FOLLOW ME!

京都産業大学
公式SNSアカウント



twitter
@KSU_p_r



instagram
@kyotosangyo_university



YouTube
@KyotoSangyoUniversity



facebook
Kyoto Sangyo University